



地域資源を活かした活力あるまちづくり

・特別融資預託金	80億円
・本市企業の全国PRと企業誘致促進	219万円
・雇用対策	1,195万円
・商店街空洞化対策	1,545万円
・担い手支援	4,545万円
○戸別所得補償対策	1,379万円

いかなる環境にも柔軟に対応できるよう、地域資源を生かした産業振興に取り組みます。

○ブランド推進	300万円
○農でつなぐ地域連携推進	100万円
○赤城山ヒルクライムの実施	500万円
○（仮称）まえばしフェスタ2011の開催	4,500万円
・赤城山直通バス補助	500万円
・観光プロモーション	2,970万円

豊かな心をはぐくむまちづくり

・児童文化センター再整備	7億3,558万円
○新富士見分館整備	1,000万円
○図書館本館及び子ども図書館カウンター業務の民間委託	4,400万円
・きめ細かな指導の充実	1億3,008万円

共に学び合い考える力をはぐくみながら、豊かな人間性を培う学校教育や社会教育を推進するとともに、スポーツや地域文化の振興に努めます。

・小中学校校舎・体育館等整備	17億7,079万円
・市立前橋高校グラウンド人工芝生化	1億2,000万円
・工科大整備	5億6,235万円
○全日本小学生女子ソフトボール大会開催補助	200万円
○美術館開設事業	7億9,877万円

市民協働のまちづくり

○市民提案型パートナーシップ	150万円
・地域づくり推進	2,170万円
○法人化等大学改革推進	400万円
・市民アンケート実施	231万円

「市民力・地域力」を生かし、市民との相互理解を深めながら、協働によるまちづくりに取り組むとともに、自立性の高い行財政運営に努めます。

・市政情報の積極的な発信	9,101万円
・ホームページ活用	4,788万円
・市民サービスセンター等運営	6,320万円

●**その他の見直し**
図書館本館と子ども図書館カウンター業務の民間委託による経費節減とサービスの向上や公民館の鍵の貸し出し時間の延長。

●**土地開発公社の経営健全化**
市の依頼などにより、公社が取得した土地を計画的に引き取り公社の経営健全化を図ります。（昨年度末88・4億円→本年度末見込み79・8億円）

●**市債残高の縮減**
市民1人当たりの臨時財政対策費を除いた市債残高の縮減。（平成15年度42・5万円／人、本年度30・5万円／人）

●**歳出関係**
●**職員の削減**…▲2億6,248万円
正規職員の人数を減らし、人件費を削減します。（4月1日削減見込み36人）

●**清掃工場の熱エネルギー利用、資源化物の売却促進**…1億5,259万円
清掃工場で発電した電力を売電。また、アルミや鉄くずなどの売却を行います。

平成23年度予算の6つの柱

第6次総合計画の主要6分野で重点的に取り組む事業を紹介します。（○は新規事業）

快適で暮らしやすいまちづくり

住みやすく、暮らしやすい、安全で安心なまちづくりを目指し、都市基盤整備や公共交通の整備、防災・消防機能の強化などに取り組みます。

○西部第一落合地区の土地区画整理事業	500万円
・土地区画整理事業の着実な推進	65億6,962万円
・市営住宅整備	2億6,506万円
・汚泥処理施設建設	20億218万円
○国合同庁舎整備促進	5億円
・道路新設改良	15億1,089万円

○胸寄スマートIC整備	420万円
・前橋駅周辺地区 前橋駅北口広場整備等	4億4,200万円
・西消防署整備	1億6,200万円
・消防・救急無線デジタル化整備	5,317万円
○LED防犯灯設置等補助	707万円
○多田山産業団地開発計画に伴う配水管整備	1億220万円

恵み豊かな自然と共生するまちづくり

本市の豊かな自然環境を保全・活用しながら、環境に配慮した快適なまちづくりを進めます。

・環境基本計画、地球温暖化防止実行計画の改訂	200万円
・大気汚染悪臭防止調査等	1,799万円
・前橋子ども公園整備	3億6,350万円
・大胡足軽グラウンド・茂木公園整備	8,641万円

・膳城址公園整備	1億3,189万円
○こんには収集事業	483万円
○粗大ごみ収集運搬・処分業務委託	8,600万円
○電気自動車導入補助	100万円
・CO ₂ 削減の推進	76万円

個々が光り輝くまちづくり

市民が生涯を通して健康で生き生きと暮らせるまちづくりのため、健康・増進と福祉の充実に取り組みます。

○食育に関する市民意識調査	206万円
○前橋高等看護学院・准看護学校建設費補助	2億5,000万円
・子ども手当支給	77億円
・低年齢児・3歳児保育補助	1億5,118万円
・妊婦健診	2億5,000万円
・特定不妊治療費助成	4,800万円

○完全給食の実施	1,001万円
・まえばしスマイルプラン策定	1,209万円
○医療的ケア支援	960万円
○柏川福祉作業所の移転新築	3,160万円
○在宅重度障害者通所施設支援	1,245万円
・予防接種の充実	10億3,344万円

行財政改革に取り組んでいます

財政基盤の確立を図るためには、歳入の確保と効率的な経費の執行が必要であり、次の取り組みなどの行財政改革を積極的に推進しています。

■**歳入関係**
●**市税等滞納額の縮減に向けた差し押さえと公売の継続的な推進**
適正な滞納整理を行い、差し押さえ不動産の公売を実施します。市税収納率は年々上昇しています。（平成21年度94・2％、昨年度見込み95・6％）

●**市税の電子納付、コンビニ収納**
個人市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、法人市民税、事業所税など。コンビニ収納の主な利用率（昨年12月現在）は、固定資産税が20・5％、軽自動車税が45・7％。

●**広告収入の確保・拡充**…1,459万円
広報まえばしなどに広告を掲載